

目次

ごあいさつ	2
目次	3
凡例	4
<hr/>	
第一章 加藤忠広の生涯—歴史に埋もれた清正嗣子	5
1 清正の跡を継いだ忠広のすがた	6
2 加藤家の改易と配流	17
コラム 加藤忠広の花押(木下泰葉)	25
コラム 語られる忠広—二次資料にみる加藤忠広—(木山貴満)	26
<hr/>	
第二章 忠広の熊本城と相続した肥後豊国社	27
1 熊本城の石垣—歴史考古学による最新見解—	28
2 熊本城の瓦	34
3 肥後豊国社	36
コラム 金箔瓦の科学分析(坂本直也)	38
<hr/>	
第三章 熊本城の支城からみた忠広の肥後相続	39
1 忠広が相続した支城 麦島城—居城熊本と同等の重要拠点—	40
佐敷城—父・清正半国時代からの重要拠点—	46
南関城—筑後方面への備え—	52
内牧城—豊後方面への備え—	58
コラム 伝内牧城出土瓦の来歴(鳥津亮二)	61
2 忠広が相続できなかった支城 宇土城—父・清正の隠居城—	62
矢部城—日向方面への備え—	66
水俣城—薩摩方面への備え—	68
コラム 水俣城石垣石材供給地としての津奈木城跡	
—豊臣蔵入地から加藤領へ—(石垣普請研究会)	72
3 忠広時代の築城 八代城	75
4 支城瓦の生産地 平山瓦窯	76
コラム 土山における瓦のつくり方(湯川洋史)	80
<hr/>	
付 章 熊本城普請に影響を与えた公儀普請	81
1 加藤家の城普請	82
2 忠広時代の普請 武蔵江戸城	84
摂津大坂城	85
<hr/>	
総 論 熊本城とその支城—石垣と瓦の考古学— 下高大輔	90
特 論 加藤忠広研究の現状と展望 木下泰葉	98
コラム 忠広終焉の地と加藤家墓めぐり(下高大輔)	106
<hr/>	
加藤家略系図	109
加藤忠広と熊本城関連年表	110
加藤忠広文書目録	112
瓦・石垣用語	115
出品リスト	116
参考文献	118
謝辞	119